

Q21. シヤントが瘤のように固くなってきました。どうしてでしょうか。

A.

一般に作成される内シヤントに見られる瘤状の血管の変化を仮性動脈瘤と言います。主に内シヤントの吻合部、穿刺部に認められます。

発生機序は、一般にシヤント血流による高い圧が、持続的に継続、加えてシヤント静脈の中枢部での狭窄があるとその末梢部での血管内圧が更に上昇、吻合部や頻回の穿刺によって血管壁が弱くなっている部位が、次第に膨隆して、仮性動脈瘤を作ってしまいます。その瘤の内壁に石灰が沈着してくると、次第に全体が固く触れるようになってきます。

急速に瘤が大きくなったり、瘤を覆う皮膚が薄く光沢を帯びる様になると自然破裂の危険がありますので、早期に手術が必要となります。

また、大きな瘤は外傷も受けやすいので、包帯やサポーター、長袖のシャツの着用など、日常生活でも注意をはらって下さい。

医師